

# 志木ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリー 会長 ジェニファー・ジョーンズ「イマジン ロータリー」  
 2021-22年度 第2570地区 ガバナー 村田貴紀「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」  
 2021-22年度 志木ロータリークラブ 会長 小林八郎「新たな一歩」

第2352回 移動例会

2022-11-16

- ◎司会 三上 隆俊 副会長
- ◎点鐘 小林 八郎 会長
- ◎ソング 我等の生業
- ◎ソングリーダー 宮原 俊介 副SAA
- ◎四つのテスト 宮原 俊介 副SAA



動しよう」人に優しく地域にそして地球にであり、「環境保全デーオープン例会」をはじめ、現代のSDGsの時代を先取りした数々の実績を残されました。改めて感謝と敬意を申し上げます。

さて、先週の11月8日は、何と442年ぶりの皆既月食を自宅のベランダから観ることができました。何が珍しいのかというと、皆さんもご存じの通り、皆既食中の月が、天王星を隠す天王星食も同時に起きたことから注目を集めました。

8日に観えたその皆既月食は、地球の影に入った時に真っ暗になってしまうわけではなく、地球の大気で屈折した太陽光によって照らされ、大気を通過した太陽光は青い光が散乱して赤い光が残るため、月はおぼろげな赤色に見えました。朝日や夕日と同じように波長の長い赤色が残るわけですね。

また、442年前というと、織田信長が活躍した安土桃山時代の1570年です。その年の7

## 「会長挨拶」

会長 小林八郎

第21代会長で名誉会員の岸尾守さんが令和4年10月31日、ご逝去されました。85歳でした。昭和49年、1974年に志木クラブに入会され、約半世紀にわたりロータリー活動へのご支援、ご協力を賜りましたこと、心より感謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

先々週、葬儀に参列したところ、岸尾先生の思い出のマミヤのカメラや、ご自身が描いたスケッチ等の展示の真ん中に『創立50年史』が置かれていました。その50年史の第21代岸尾会長のページが開かれていました。

岸尾年度の会長テーマは、「みんなで考え行

月に日本で土星食が月食と同時に起きたといわれています。

また、次に日本でこのような月食中の月による惑星食は、332年後の2344年7月26日に起きる土星食といますから、私たちの孫の孫の代でも観ることができません。

そのような、織田信長も見たであろう、とても珍しい月をベランダから眺めながら、私は今生きている幸運を感じました。

皆既といえば、皆出席会員、連続50年は尾崎征男さんです。その次に長いのが38年で、私はまだ12年ですから、尾崎さんはぶっちぎりの1位です。謹んでお慶び申し上げます。

結びに「みんなで考え行動しよう」人に優しく地域にそして地球にと壮大なテーマで、利他の心を掲げられた、当時55歳だった岸尾会長に思いを馳せ、丁度30年後の今、持続可能な開発目標であるSDGsも見据えながら、将来へとつなぐ「新たな一歩」について、私も改めて考え、行動することをお誓い申し上げ、会長挨拶といたします。

## 「幹事報告」

幹事 吉原 正



1. 日本事務局より 2022-23 年度会長挨拶 (2022年11月) 受信
2. 地区事務所より 2件受信
  - ①ホームページ公開報告：HP 編集用アカウント登録
  - ②2021-22年度「地区会計報告書」「特別会計収支報告」書面採択の結果報告

## 3. バギオ日より

○第44回バギオ訪問交流の旅募集

## 4. 志木市青少年育成市民会議より秋の非行・薬物乱用防止キャンペーン実施の協力依頼受信

12月4日(日) 12:30~13:30

旧村山快哉堂周辺にて実施

## 「委員会報告」

●財団担当

神山昌之



## ロータリー財団月間

ロータリー財団

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織である当財団は、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。ご寄付は、ロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

## 「『ロータリーの友』記事紹介」

雑誌委員会 副委員長 神山昌之

『ロータリーの友』11月号記事紹介

### 【横組】

**P7~** ロータリー財団月間

大規模プログラム補助金

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

◇2352-2  
志木 RC 会報

■和光RC

毎週(月) 12:30~13:30 郵便事業(株)和光支店3F

事務局 048-465-0088

■朝霞キャロットRC

第2第4(月) 19:00~20:00 スマイルホテル 3階ホール

事務局 048-470-6811

【縦組】

**P4** 人との出会い 人とのつながり

麗澤大学前学長・元ロータリー財団奨学生  
中山 理

「ショートスピーチ」

「趣味と道楽」

荻野光一会員



「あなたの趣味は何ですか？」と聞かれることがあると思います。

その時、趣味はゴルフ、旅行、読書等々さまざまに答えるのではないのでしょうか。

でも今は、「あなたの道楽は何ですか？」と聞かれることはないでしょう。いきなりそのように聞かれたら戸惑うし、失礼な人だと思いかもしれませんね。

どうも「趣味」に比べ「道楽」にはあまり良いイメージが無いようです。

それでは、「趣味」と「道楽」の違いは何なのでしょう。調べてみましたが、色々な解釈があるようです。

例えば、「趣味」は自己PRとして人に言えるもの、「道楽」はお金がかかったり無益であるなど人に言いにくいものとあります。

また、楽しいという気持ちに従って行われ、体を鍛えたり、知識を深めたり、役に立つ可能性もあるのが「趣味」、無駄になることがわかっていても、お金や時間を浪費して楽しむのが「道楽」というものもあります。

更に、適当に楽しんでいるうちは「趣味」、

それが高じて夢中になって時間やお金をとことん注ぎ込んでしまうと「道楽」とあります。私にはこれが一番理解しやすく思いました。

私の趣味の一番は「城巡り」です。二十歳前から今までに北は北海道から南は沖縄まで、約800箇所の城、城跡などを巡りました。しかし日本には古代から近世までに造られた城や砦は2万から3万あるといわれています。これを全部巡ろうとして仕事も家庭も放り出してのめりこむと「道楽」と言われてしまうのでしょうか。

さて皆さんの趣味は何でしょうか？

「趣味」が高じて「道楽」になってはいませんかでしょうか？

何事も程々に楽しむことが良いのかも知れませんがね。

何！ わかっちゃいるけどやめられない!?

「クラブ協議会」

議長：小林八郎会長

「クラブ奉仕委員会」

委員長 高橋健一郎



クラブ奉仕委員会は、ご存じの通り、『会員増強・R情報委員会』『職業分類・会員選考委員会』『公共イメージ委

員会』『雑誌委員会』『クラブ会報委員会』『プログラム委員会』『出席向上委員会』『親睦活動委員会』『小諸交流委員会』の9委員会がございます。

今年度の前半の活動を振り返りますと、すべての委員会が完璧に活動していただきました。その中でも特に会員増強委員会におかれましては、大村委員長の必死の働きかけにより、大村委員長以来3年ぶりに4名の会員増強が出来そうです。会員の皆様におかれまして是非気持ちよく、そして温かく新会員を迎えていただければと存じます。親睦委員会の

宮田委員長もそれなりに頑張ってください  
いますので、この調子で小林会長の命令に従  
っていきたいと思います。ご協力宜しくお願  
い致します。

【社会奉仕委員会】

委員長 遠藤貴博



今年度の社会奉  
仕委員会の事業計  
画進捗をご報告致  
します。先ず川と街  
をきれいにする運  
動に関しては、10月

は中止となりましたので、次回は5月頃の予  
定となっております。続いてコミュニティ協  
議会への参加協力ですが、7月から今月に至  
るまで各委員会メンバー協力のもと、8回程  
の除草作業に参加させて頂きました。続いて  
社会福祉協議会へは影山副委員長により参加  
協力させて頂いております。次にいろは子供  
文化賞へは会員の皆様のご協力をいただきま  
して、9月21日実施済みです。次に観光協会  
ですが、星野会員を筆頭に多くの会員の皆様  
にご協力頂いております。またロータリーの  
森清掃活動につきましては、2月頃を予定し  
ておりますので、その際は会員の皆様にご協  
力頂けましたらと思います。続いて地下道壁  
面の維持管理ですが、本日塩野委員に清掃用  
具をご用意いただきましたので、本日例会終  
了後食事を済ませ、お時間の取れる会員の方  
はご協力頂けましたら幸いです。その他地域  
のニーズに応じた社会奉仕活動ですが、現在  
市の方から依頼にあります、親水公園への時  
計台寄贈を」4月頃目標に準備を進めており  
ます。最後に委員会の課題といたしまして、  
川と街をきれいにする運動に代わる奉仕活動  
の創出ですが、現在委員会の中でですが、今  
までとは形を変えた献血活動を議論している  
最中です。今後話がまとまりましたら、改め  
てご報告させていただきます。以上宜しくお  
願いいたします。

【国際奉仕委員会】

委員長 西川和人  
発表者 上原 実



年度当初クラブ協  
議会にて発表いたし  
ました通り、ジェニ  
ファー・ジョーンズ  
RI会長のメッセージ  
にたびたび表現され

る多様性・公正さ・インクルージョンを表す  
DEI の研修を例会にて開催したく存じます。

国際ロータリーではこの DEI (ダイバーシ  
ティ (多様性)、エクイティ (公平さ)、イン  
クルージョン (包括性) を単なる行動指針と  
するのではなく、将来にわたる有意義なリー  
ダーシップ、ネットワークづくり、奉仕活動  
の機会を実現するためのクラブにとって必要  
な指針であるとしています。今後の志木クラ  
ブの将来を見据え、地域の他団体とのつな  
がりを高めて知り合いを広めることにより奉  
仕の機会を増やせるように国際奉仕委員会  
では「DEI」の会員の理解を深める例会を  
下期に開催し、会員皆様が活躍できる環  
境を作ります。引き続きどうぞよろしくお願い  
申し上げます。

【青少年奉仕委員会】

委員長 西浦建貴



基本方針には「青  
少年の健全な育成の  
ための協力と支援」、  
並びにこうした活動  
への「ロータリアン  
の理解と共感」を掲

げています。が、本年度 2570 地区では「青  
少年奉仕に関する活動」が機能していないため、  
事業計画に掲げているインターアクト事業、  
青少年交換事業、RYLA など地区と連携する  
事業が全く動かない状況です。とはいえ我々  
の活動・取り組みに不連続を生じることはで  
きるだけ避けたいと考えますので、青少年奉

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

◇2352-4  
志木 RC 会報

■新座RC 毎週(木) 12:30~13:30 ベルセン  
■富士見RC 毎週(金) 12:30~13:30 島田ビル1F

事務局 048-473-7041  
事務局 049-251-6596

仕委員会内でできるだけ炉辺を開催し、委員会メンバーの諸先輩方に意見をいただきながら今後の活動を模索して参りたいと思います。

また「ロータリー希望の風奨学金」並びに「米山記念奨学会」に対しまして毎々ご寄付いただいている会員の皆様方におかれましては、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

【SDGs 特別委員会】

委員長 岩下正基  
発表者 大村相基



SDGSの17項目をにらみながら何ができるかまだまだ検討段階ですが、出来れば川まちに匹敵するような社会性の高い地域活動ができないかなど議論しています。そんな中、1つの方向性として折角とりくむのであれば、地元志木市が抱えている問題を理解しながら活動のヒントを見出した方が良く判断し、現在2つの内容で志木市と意見交換しています。

1つは市政情報課が窓口の「中心市街地活性化の基本計画」に基づく活動。2つ目は共生社会推進課が窓口の子ども食堂やフードパントリーなど、市内で活発化するなかで、RCがモノ集めやストックヤードの管理に加え、市内の各団体や市民とネットワークをもちプラットフォームの役目を果たす活動です。まだまだ意見交換レベルなのですぐには答えは出ませんが、じっくり時間を掛けて進めて行こうと思います。ありがとうございました。

【研修リーダー】

林 康雄

10月19日の例会で「会員満足度アンケート調査」をお配りし、約8割の会員の皆様から回答を頂きました。11月2日の例会で、回答結果と評価を含めた報告をさせて頂きました。当初ワークショップ形式による全員参加を検討しておりましたが、例会時間内での実



施は時間的制約があるため不可能と判断して、アンケートへの回答による会員の参加とその結果を例会場で評価検討して頂く形といたしました。

コロナ禍で、例会が移動例会となっていること、例会の開催回数が制限されていること、クラブの活動が制限されている状況下でのアンケート調査であった為、回答に戸惑う会員の皆様も多数あったかと思えます。

アンケート調査という形態でしたが、会員の「一人一人の意見を出し合える」という事業計画を最低限達成出来たと考えています。

下期には、実際に小グループに分けてのワークショップを実施する予定です。

地下通路絵画清掃



例会終了後、有志により志木駅地下通路絵画の清掃を行いました。



●出席報告 出席向上 委員長 内田栄信

会員数41名	出席義務者38名	免除者3名
本日出席 30名	本日欠席 11名	本日出席率 75.00%
前々回 MU (9名中1名)	前々回修正出席率 82.50%	平均出席率 91.65%